



報道関係各位

平成 29 年 4 月 3 日

ネクストウェア株式会社

代表取締役社長 豊田 崇克

(証券コード 4814 東証 JASDAQ)

## ネクストウェアがソフトウェア資産の最新化ソリューションを提供

ー当社と日本ビビファイ、認定ソリューション・パートナー契約を締結ー

この度、ネクストウェア株式会社（代表取締役社長：豊田崇克、本社：大阪市中央区、以下「当社」という）と日本ビビファイ株式会社（代表取締役社長：矢形勝志、本社：東京都中央区）は、企業のソフトウェア資産を最新最適な環境に置換するサービスの提供を目的とした認定ソリューション・パートナー（Certified Solution Paetner 略称：CSP）契約を締結しました。（注1）

### 記

#### 1. 日本ビビファイ株式会社と連携する目的

一般的に企業のコンピュータシステムは、導入時のコンピュータシステムをベースに、機能を追加したり、改良を重ねるため、当時においては最新のシステムであっても、年々劣化し、ブラックボックス化するなど、システム保守・運用コストの増加やシステムの刷新、他システムとの連携などに課題がありました。

このような状況下、当社は、すでに老朽化したソフトウェア資産を最新のアーキテクチャー（設計構造）に変換するモダナイゼーション・サービスを提供しておりますが、この度、日本ビビファイ株式会社との契約締結により、同社が提供する自動マイグレーションツール（注2）や、クラウド開発プラットフォームを利用することで、システム規模の大小に係わらず、幅広い業種企業のレガシーシステム（注3）を、最新最適なプログラムコードに変換することが可能となりました。

この新しいモダナイゼーション・サービスにより、企業は、レガシーシステムに蓄積された企業データなど貴重なソフトウェア資産を安全に継承することが可能となります。また、最新のシステム環境に再構築することで、他システムの連携や、システム運用コストを大幅に低減することが期待できます。

（注1） CSP 契約とは、日本ビビファイ株式会社の各種ソリューションの国内販売権を取得する契約をいいます。

（注2） マイグレーションとは、ソフトウェアやデータを新しい環境に移転することをいいます。

（注3） レガシーシステムとは、技術革新に遅れ、旧来の技術で構築されたコンピュータシステムをいいます。

# News Release



## 2. 業績に与える影響

今後、業績に重要な影響が生じる場合には、判明次第速やかにお知らせ致します。

## 3. 日本ビビファイ株式会社の概要

自動マイグレーションツール「Code Transformer」を提供し、Web システムの構築を強化、推進しており、パートナーに対して専用トレーニングを提供し、開発体制を充実させることでお客様に最適なソリューションを提供する企業です。

① 名称	日本ビビファイ株式会社	
② 所在地	東京都中央区新川 1 丁目 6-12 AIビル茅場町	
③ 代表者	代表取締役社長 矢形 勝志	
④ 事業内容	ソフトウェアの開発、販売、保守サポート、教育、コンサルティング	
⑤ 資本金	41,000,000 円	
⑥ 設立年月日	平成 28 年 4 月 1 日	
⑦ ホームページ	<a href="http://www.vivifyjapan.com/">http://www.vivifyjapan.com/</a>	
⑧ 当社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	ソフトウェア商品の仕入れ

## 4. お問い合わせ

お客様からの問合せ : ネクストウェア株式会社 担当 : 小谷  
TEL : 06-6281-2711 Email : sales@nextware.co.jp

報道機関からの問合せ : ネクストウェア株式会社 担当 : 田 (でん)  
TEL : 06-6281-9866 Email : press@nextware.co.jp

以上